

3年生が修学旅行に行きました



令和3年7月16日（金）から18日（日）、2泊3日の行程で3年生が国内（岐阜・石川方面）へ修学旅行に行きました。

初日は岐阜県高山市にてラフティングを楽しみ、翌日は郡上八幡の街並みを散策、大滝鍾乳洞や世界遺産の白川郷を見学し、最終日は金沢市内をグループに分かれて自由散策しました。観光のほかにも食品サンプル作りに挑戦したり、テーブルマナー講習があったりと、初めての経験に真剣な表情がありました。現地の高校生との交流はかないませんでしたが地元の方々との対話などから気づきや発見がありました。



コロナ禍のため延期を重ねた修学旅行でしたが、最善の注意を払い、実現することができ、高校生活の思い出の1ページを彩ることができました。

2年生環境学習

2年生の環境学習は大阪府立大学人間社会システム科学研究科千葉知世准教授にご指導いただいています。

- 令和3年7月9日（金）：2年総合的な探究の時間
- 講師：チーさん（マレーシア長期留学生）
- テーマ：シンガポールとマレーシアの環境問題について

シンガポールでは、ごみのポイ捨てなどに対し厳しい罰金があるけれども、ごみの分別は行っておらず、ごみを投棄する人工の島があるという話がありました。マレーシアでは、日本をはじめ先進国から大量のプラスチックごみを受け入れていたという話など、ごみが世界的な問題であることを実感しました。オイルパームプランテーションに関わる熱帯雨林伐採、温暖化による海水面の上昇など、パームオイルやプラスチックを毎日使う生活など、多くの環境問題を抱えていることも改めて知ることができました。



- 令和3年7月16日（金）：2年総合的な探究の時間
- 講師：大阪府立大学生2名（岡田まなみさん、山本恵一朗さん）
- テーマ：海洋ごみ問題について

和歌山県の友が島などで環境保全活動を行っている大阪府立大学生の2人から、海洋プラスチックごみとは何か、その概要についてと有害性、お二人の所属する団体『SEA GARD』の活動の取組みの説明がありました。後半はどのような過程を経てごみが出るのかを考える、グループワークを行いました。普段の生活の中で私たちがいかに大量のごみを出しているかに気づかされました。



東京大学等との共同研究が始まりました

令和3年度より、「理想的な交通社会の実現に寄与する」目的で設立された(公財)国際交通安全学会の研究プロジェクトとして、東京大学や様々な大学、教育、交通等を専門とする方々との共同研究を行い、能勢町の交通課題の解決に生徒が主導で取り組むプロジェクトが始まっています。

●テーマ:中山間エリアの高校通学における交通課題の解決と教育的効果の測定

研究プロジェクトを始めるにあたり、まず e-bike (電動アシスト付きスポーツ自転車) を学会の研究費で購入しました。e-bike の選定には前 PTA 役員の田村さん(「自転車 Y-A!!」)のご協力を得ました。これらを通学が困難な生徒へ貸し出し、生徒自身が改めて通学路を見直すことで、通学上の安全面、環境面、効果、改善点などを体験し学習を深めていきます。プロジェクト開始を前にアンケートも実施しました。

地域活性化の重要なポイントとなる交通課題、そして自然エネルギーなど地域の環境保全について考えることで、能勢町全体の交通課題の解決、町の活性化の糸口になることを期待します。



東京大学 北村教授との ZOOM 講座の様子

9月4日(土)地域魅力化クラブが『豊中市民エネルギーの会』のイベントで、この取組みについて発表します。
この模様は次号で詳しくお伝えします。

大阪府農業クラブ連盟大会

7月26日(月)、28日(水)、大阪府立園芸高等学校を会場に大阪府農業クラブ連盟大会が行われました。2年生の谷安祐美さんが26日の意見発表会にて「将来につながる『農業』」をテーマに、1年生の大城小春さんが28日の研究発表大会1年生の部にて「田んぼのマイクロプラスチック」をテーマに発表しました。



オンライン発表を聴講しました

令和3年度 GS 課題探究講座

今年度の3年生「課題探究GS」は「地域に開かれた課題探究」をめざし、地域課題を発見しグローバルな視点を加味し探究を深めています。

- 令和3年6月18日（金）3年GS課題探究重点講座「課題探究GS」
- 「課題探究テーマ発表」

3年生の10グループが自ら発見した課題のテーマと、今後の探究の方向性を発表しました。今後は、中間発表に向けて、課題探究で外部とのやり取りが活発化していきます。



- 令和3年6月25日（金）3年GS課題探究重点講座「課題探究GS」
- 講師：古畑氏、安達氏(能勢町地域振興課)、道盛氏、丸山氏、平氏(大阪市自然史センター)
- 「7～8月の課題探究の計画立案」

地域活性の3グループが、能勢町の水生昆虫調査、能勢町のPRポスター作成、グリーンツーリズムについて課題探究を進めています。

水生昆虫チームは、7月15日に、自然史センターの方々に同行いただき大路次川の調査を行いました。



- 令和3年7月2日（金）3年GS課題探究重点講座「課題探究GS」
- 講師：今堀淳二氏（須美ふぁーむ 代表）
- 「能勢町での新規就農について」

探究系列のチームが能勢町での新規就農について、お話をうかがいました。能勢町で就農された経緯、能勢町の農業の未来についてなどを熱く語っていただきました。課題探究が大きく進みそうです。



- 令和3年7月9日（金）3年GS課題探究重点講座「課題探究GS」
- 講師：矢立氏、井上氏(能勢町総務課)、高江直哉氏(能勢町地域おこし協力隊)
- 「ゼロカーボンタウンについて」

能勢町ゼロカーボンタウンの課題探究チームが、『能勢町のゼロカーボンタウンの施策について』と『地域おこし協力隊としての能勢町活性化の役割について』のヒアリングを行いました。具体的なデータを示していただきながら、ゼロカーボンタウン能勢の構想について詳しく語っていただき、能勢町での脱炭素について、大きな学びとなりました。



能勢中学校保護者に向けて

「豊中高等学校能勢分校学校説明会」を行いました

6月29日(火)、ささゆり学園にて能勢中学校の保護者の皆様に向けて、能勢分校学校説明会を行いました。

能勢分校准校長が「これから社会が求める人材と、その人材を育成するグローバルな教育システムをすすめる能勢分校の取り組み」を、大学の社会起業学科で学ぶ卒業生(大学2年生)が「能勢高校でつけた力、そしてその結果今起業準備をしていること」を、高校3年生、2年生が「今現在の学習活動と地域との取り組み」など、次々と能勢分校の魅力を話しました。

開会・閉会にあたっての中学校長、副校長の挨拶では、小規模だからこそできる能勢分校の未来志向の取り組みの良さを話されました。



准校長ってどんな人??

民間から教育界にいられた菅原准校長。さて、准校長ってどんな人??いろいろと質問してみました。

<プロフィール>

- ・早稲田大学 教育学部 卒業
- ・東北大学大学院 法学研究科 修了
- ・(株)ベネッセコーポレーション エリア開発部 エリアマネージャー
- ・アクセンチュア(株) 通信・メディア・ハイテック本部 マネージャー

<Q&A>

Q: なぜ教育界を希望されたんでしょうか?

A: 2社での民間企業での経験を未来ある子どもたちのために還元したいと感じたからです。様々な技術が急速に進化している現在、そして今後は技術の発展にともなう社会変化がさらに加速すると予想されています。そのような将来、社会で活躍する人財を少しでも多く輩出することに役に立てればという想いでいっぱいです。

Q: 能勢分校はいかがですか?

A: 「私自身の子どもに通わせたい学校だ」とプライベートで話すほど魅力的で可能性を秘めた学校だと思っています。地域の皆様と一緒に学校づくりができたり、地域課題を自分のこととして探究できる環境も素晴らしいです。

Q: 今後、考えておられることは?

A: “能勢分校でしかできないこと”にこだわった教育活動を推進することです。世界に、国内に、府内に、あまたある高校の中で、能勢分校だから学べることは何なのか。それらを突き詰めることが、魅力ある学校づくりだけでなく能勢の活力にもつながると信じています。



さようならチーさん!



チーさんは令和2年12月から令和3年7月まで、長期留学生として本校へ来ていた中国系マレーシア人です。シンガポールの学校に通学していたこともあり、1、3年生へはマレーシアの歴史、文化、宗教、言語、食文化についての話のほか、シンガポールの進んだIT技術についての話を発表しました。2年生にはマレーシアの熱帯雨林の伐採やペットボトルのごみ問題など環境問題について発表しました。能勢小中学校では英語活動に参加し、クイズ形式でマレーシアを紹介しました。アニメの話題でも大いに盛り上がり、日本のマンガ文化の影響に驚かされました。



大城さん(左)とチーさん



能勢小中学校へ
今までありがとうございました!
お世話になりました、3年生、ありがとう。
1年生と2年生にも、ありがとう!授業めっ
ちゃ楽しかった!!学校勉強頑張っね♡

いってらっしゃい大城小春さん!

1年生の大城小春さんが令和3年9月から翌年7月までAFSの留学生としてイタリアのモンツァへ留学することになりました。モンツァはスイスに近く、F1の聖地として有名な街だそうです。「イタリア語、英語の習得、文化交流に頑張ってきます!」と意気込みを語ってくれました。次号では大城さんのイタリア留学生活をお伝えします!

ようこそ留学生!



- ・令和3年10月~令和4年3月(約6ヵ月)
- ・カンボジアより Pechsophavy さん



- ・令和3年10月~12月(約3ヵ月)
- ・スペインより Abril さん



- ・令和3年11月~12月(約2ヵ月)
- ・ドイツよりラットナー・宙希(ヒロキ)さん

3名の留学生が能勢分校でともに学びます。留学生たちの活躍は次号で詳しく紹介します!